

自分の夢を叫ばせよう～守・破・離の破～

令和2年 1月10日
2学年だより 第23号
仙台市立東華中学校
文責：堀部 隆

新しい年がスタートしました！

1月7日（火）から2020年の学校生活がスタートしました。
2学年としての残り3か月間を、最高学年になるための準備期間として、気を引き締めて生活してほしいと思います。そして、2020年も学年の皆が大いに活躍することを期待します。
全校集会で発表した、後期学年委員・〇〇〇〇さんの新年の抱負を紹介します。

新年の抱負 4組 〇〇 〇〇 さん

2019年が終わり、新たに2020年を迎えました。2年生に進級した2019年には、中学校生活に慣れるとともに1年生のときのような緊張感がなくなり、気が緩んでしまった部分が見られるようになってしまいました。具体的には2つあります。

1つ目は3分前着席をすることです。1年生のときは一人一人が時間を意識して行動し、授業開始の3分前には全員が着席することができていました。しかし、2年生になると、周囲から声を掛けられてから座ったり、座った後も騒がしくなってしまうことが多くありました。

2つ目は正しい挨拶をすることです。入学したばかりの頃は、元気できはきとした挨拶ができていましたが、時間が経つにつれて、礼の深さが浅くなっていったり、声が小さくなってしまったりと、気が抜けていると感じる場面がありました。

そんな中、私は後期学年委員として、これまであまり積極的に声掛けをすることができませんでした。私自身も気が緩んでしまっていたのだと思います。これらの反省を生かし、今年は気を引き締めてしっかり声掛けをしていきたいです。

来年度は3年生に進級し、最高学年になります。最高学年になるということは、学校のお手本になるということです。先輩方から学べることは今のうちにたくさん吸収し、昨年の反省を生かした行動ができるように努力していきたいです。そして、一人一人が最高学年になるという自覚を持ち、3年生になったときに学年全員が自信を持って学校を引っ張れる存在になれるよう、勉強や部活動、日々の学校生活に励んでいきたいと思います。



注連内萌友先生、今までありがとう！ 鈴木貴裕先生、よろしくお願ひします！！

1月から産休に入った注連内萌友先生に代わり、これまで副担任だった錦奈央先生が2組の担任を務めることになりました。また、1月から新たに鈴木貴裕先生が着任し、2学年の副担任を務めることになりました。注連内先生には、入学式からずっと生徒たちを支えていただきました。これからは注連内先生同様、錦先生、貴裕先生をどうぞよろしくお願ひします。



12月18日（水）の学年集会での注連内先生との記念写真

貴裕先生の紹介

☆副担任 鈴木 貴裕（すずき たかひろ）【保健体育】

この度、東華中学校で勤務することになりました。以前は宮城県立聴覚支援学校に勤務しており、手話や口語で生徒とコミュニケーションと取っていました。東華中でも生徒とのコミュニケーションを大切にしていきたいと思いますので、保護者の皆様、どうぞよろしくお願ひします。

